

特殊詐欺事件の発生について

- 1 認知日
令和 7 年 11 月 1 日（土）
- 2 発生日
令和 7 年 11 月 1 日（土）午後 6 時 40 分ころから午後 7 時 56 分ころまでの間
- 3 被害品
現金 800 万円
- 4 被害者
和歌山市内居住の 50 代男性

5 状況

本日、被害者が職場でパソコンを使っていたところ、突然、画面上に「ウイルス警告。サポートが必要な場合、電話してください。」等という警告と電話番号が表示されたため、表示された番号に電話したところ、大手パソコン関連会社の社員を名乗る男が出て、「あなたのパソコンはハッカーによってウイルスに感染させられました。このままだと個人情報盗まれて、預金を勝手に引き出されます。どんな金融機関の口座を持っていますか。ネットバンキングは使えますか。」等と言われました。

それで、被害者は、持っている銀行口座情報を相手に伝えたところ、「あなたの預金を守るため、私の言うとおりにネットバンキングを操作してください。」等と言われ、被害者は、その男の言葉を信じて、ネットバンキングを操作し、指示された口座に 800 万円を振り込みました。

お金を振り込んだ後、一方的に電話が切れてしまい、架け直しても繋がらなかったことから、詐欺だと気づき、警察に被害を届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24 時間）しています。

パソコン画面に突然「ウイルスに感染しました」等と警告画面が出た場合、サポート詐欺の可能性がります。表示された電話番号に連絡する前に、1 人で判断せず、周囲の方に相談したり、ちょっと確認電話にて確認してください。